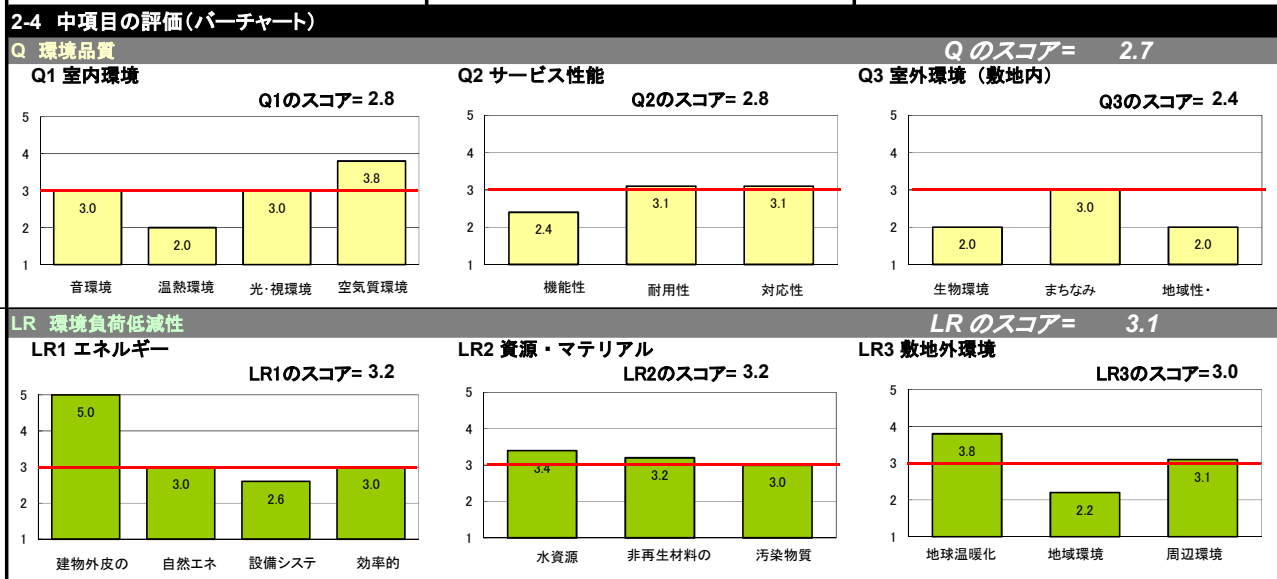
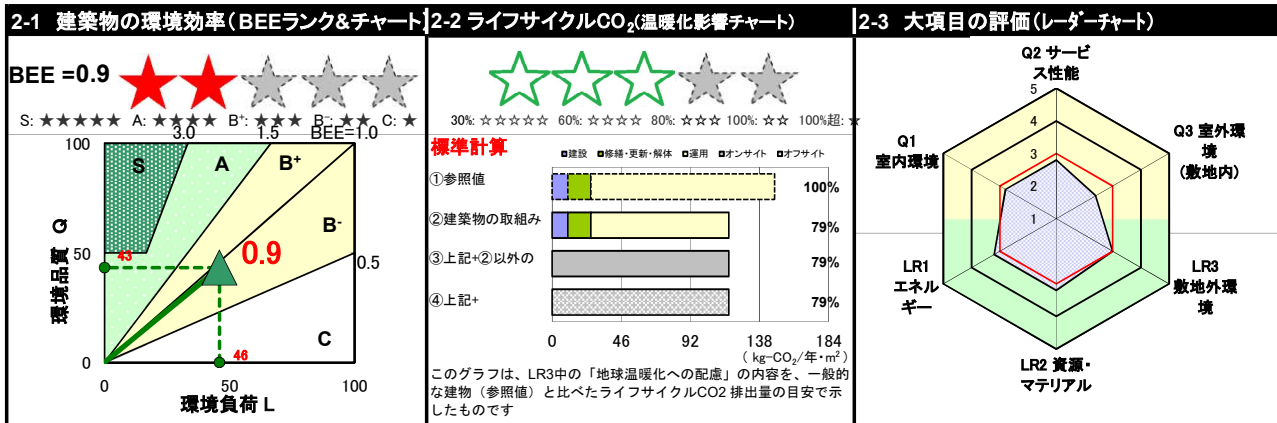


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	山近記念総合病院 西病棟 改築工事	階数	地上4F
建設地	小田原市小八幡三丁目1番-1 他13筆	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 竣工	評価の実施日	2025年6月10日
敷地面積	977 m ²	作成者	(株)杉田三郎建築設計事務所
建築面積	854 m ²	確認日	2025年6月23日
延床面積	3,013 m ²	確認者	(株)杉田三郎建築設計事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	JR東海道本線国府津駅から車で4分の第一種住居地域、近隣商業地域、準防火地域に4F・S造の病院を計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。喫煙室を設けておらず、建物全体の禁煙が確認されている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能	病室の天井高2.7m以上。給水VLP(B)、汚水排水VP(B)、雑排水VP(B)、Eは不使用。階高: 3.7m以上、3.9m未満。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行っていない。
LR1 エネルギー	BPI _m =0.68	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓などに加えて、節水型便器を採用している。躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される